

グリーンニュース 第23号

発行年月日 平成16年8月13日
発行責任者 群馬県環境アドバイザー連絡協議会
代表 鈴木 克彬

環境アドバイザー重点行動テーマ

行動する環境アドバイザー

・・・研修・情報交換の場を広く・・・

地域環境学習推進事業講座一覧

(2ページ)

マイ・バック・キャンペーンの概要について

(3ページ)

地域トピックス～前橋市・境町レポート～

(4ページ)

環境フェスティバル参加のご案内

専門部会コーナー

(5ページ)

ヨーロッパ視察研修報告～こぼれ話あれこれ～

(6ページ)

エコムーブ号「動く環境教室」のおしらせ

(7ページ)

環境サポートセンターからのおしらせ

腕章について

(8ページ)

地域環境学習推進事業講座一覧 (契約済団体)

2012/2/1 15:14 現在

(順不同)

No.	事業名等	番付	講座名等	定員	開催場所	開催日
1	いまいき体験 やっば・お米だね 第2弾 環境アドバイザー・塚 代表 久保田 亨 TEL:0270-74-5888 久保田	1-1	環境学習「水田の昆虫」	70	境町米園764-1	11.6.6.19(土)
		1-2	環境え	70	境町三ツ木	11.6.7.4(日)
		1-3	観察会	70	境町三ツ木	11.6.8.8(日)
		1-4	臨刈り・体験脱穀	70	境町三ツ木	11.6.10.17(日)
		1-5	試合・自然観察	70	境町米園764-1	11.6.11.21(日)
2	笑輪城跡の自然と歴史を体験し、環境保全を図る 特定非営利活動法人 笑輪城元気隊 理事長 宮川泰一 TEL:027-373-8855	2-6	梅林観察と梅干・ジュース・梅エキス作り	50	笑町町西明屋	11.6.6.20(日)
		2-7	城山でハーブ探しとハーブティ野点	50	笑町町西明屋	11.6.7.10(土)
		2-8	緑の城山観察と間伐材で下駄作り	50	笑町町西明屋	11.6.9.11(土)
		2-9	秋の森の観察会と里山でリース作り	50	笑町町西明屋	11.6.11.14(日)
		3-10	子ども樹木博士	40	前橋市児童文化センター	11.6.8.29(日)
3	森と緑に親しむ心をみんなで育てよう ぐんま森林インストラクター会 会長 田中洋助 TEL:0270-23-4031 田中	4-11	下草刈り体験	20	利根郡水上町藤原	11.6.6.27(日)
		4-12	家族で森へ	50	利根郡水上町藤原	11.6.7.3(土)
		4-13	夏休み森林学習	20	勢多郡富士見村	11.6.8.10(日)
		4-14	どんぐりを育てよう	20	沼田市上栗加町	11.6.9.18(日)
		4-15	木漏れ地に木を植えよう	100	利根郡水上町藤原	11.6.10.31(日)
4	群馬県環境アドバイザー多野藤岡ブロック 代表 井口桃子 TEL:0274-23-0830	5-16	ネイチャーゲーム自然と遊ぶ	50	藤岡市上日野緑谷戸	11.6.8.7(土)
		5-17	ネイチャーゲーム自然と遊ぶ	50	藤岡市藤岡1639-5	11.6.10.23(土)
		5-18	冬の森の森を育てよう	60	藤岡市藤岡2560-7	11.6.12.5(土)
		6-19	炭焼き体験と炭の単見学会	40	昭和村貝野郷・池原地区	11.6.7.3(土)
		6-20	環境関連ビデオ鑑賞会と自然エネルギー学習会	20	沼田市下之町	11.6.8.18(日)
5	群馬県環境アドバイザー多野藤岡ブロック 代表 井口桃子 TEL:0274-23-0830	6-21	環境おもしろエコスポット・エコ人間ツアー	25	利根沼田地域	11.6.11
		6-22	自然エネルギー勉強会	40	沼田市	11.7.2
		7-23	みんなで考える省エネ	30	ふくしプラザ	11.6.7.17(土)
		7-24	使い捨て容器をやめよう	リサイクルセンター21	11.6.9.30(木)	
		7-25	子どもの食を育てよう	ふくしプラザ	11.6.11.27(土)	
6	利根沼田環境学習ワークショップ 環境アドバイザー利根沼田連絡協議会 代表 真下淑恵 TEL:0278-23-6498	8-26	ヨーロッパに学ぶ環境問題	80	富岡市富岡公民館	11.6.7.18(日)
		8-27	身近な自然を学ぶ	30	下仁田町町有林	11.6.8.22(日)
		8-28	ごみ減量一歩の実践	50	甘楽町西郷 ち・ら・かんち	11.6.9.18(土)
		9-29	体験学習(水生生物の復活)	80	多々良沼公園	11.6.7.1(木)
		9-30	地球環境の現状	60	城沼公園	11.6.7.25(日)
7	環境市民ネット「環境学習シリーズ」 環境市民ネット 代表 六本木真子 TEL:0270-26-5200 六本木	9-31	①水と田中町環境自然学習と水資源②EM菌による水の浄化	80	渡瀬公民館	11.6.9.9(木)
		9-32	台所からの環境革命	60	大泉町公民館	11.7.27(日)
		10-33	親子田植え教室	100	松村農園	11.6.7.4(日)
		10-34	広瀬川クリーンパトロール	30	宮子3号公園	11.6.8.21(土)～22(日)
		10-35	ネイチャーゲーム	70	宮子3号公園	11.6.9.19(日)
8	群馬県環境アドバイザー連絡協議会 富岡地域ブロック 代表 飯井哲子 TEL:0274-62-0020	10-36	宮子3号公園クリーン作戦	100	宮子3号公園	11.6.10.17(日)
		10-37	サザン・パーティー	330	クレインパークホテル	11.6.12.6(日)
		11-38	生ゴミコンポストの上手な使い方からエコクッキングまで	30	山王町公民館	11.6.7.22(木)
		11-39	生ゴミコンポストの上手な使い方からエコクッキングまで	30	三郷公民館	11.6.9.30(木)
		11-40	生ゴミコンポストの上手な使い方からエコクッキングまで	30	稲妻公民館	11.6.11.25(木)
9	環境とくらしを考える 群馬県環境アドバイザー連絡協議会 館林ブロック 代表 相場澄子 TEL:0276-73-5095 相場	11-41	生ゴミコンポストの上手な使い方からエコクッキングまで	30	南公民館	11.7.24(木)
		12-42	秋の赤城白川と省神社の自然観察会	40	赤城白川と省神社	11.6.9.19(日)
		12-43	講演会「橋ノ木川の生きもの」	40	南橋公民館	11.6.11.28(日)
		12-44	橋ノ木川の自然観察と清掃活動	40	橋ノ木川名胡橋付近	11.7.3.6(日)
		13-45	県央水質浄化センターの見学	50	県央水質浄化センター	11.6.9.7(火)
10	環境アドバイザー連絡協議会西部ブロック 環境アドバイザー連絡協議会西部ブロック 代表 山口敦夫 TEL:027-385-4223 山口	13-46	化学物質汚染と私たちのくらし	50	安中市文化センター	11.6.10.23(土)
		13-47	井野川の河川管理と浄化活動	50	燕川公園周辺緑地	11.6.11.17(木)
		13-48	地球環境の現状について	50	笑町町中央研修館	11.6.12.8(木)
		14-49	第5回 船川の水生昆虫観察	100	赤塚町せせらぎ公園	11.6.8.8(日)
		14-50	伊勢崎市のゴミを考える	50	伊勢崎市平和町	11.6.9.18(日)
11	環境アドバイザー伊勢崎地区 代表 吉江富雄 TEL:0270-24-2349 吉江	14-51	第4回雑木林自然観察会	100	赤塚町西野	11.6.10.23(土)
		14-52	第4回冬の滝の鳥観察会	50	伊勢崎市内	11.7.27(日)
		15-53	フィールドワーク、牛池川の調査	60	牛池川流域	11.6.9.5(日)
		15-54	不用品リサイクルやマイバッグキャンペーン	100	元郷社公民館	11.6.10.30(土)
		15-55	ペットボトルや牛乳パックの再利用	60	元郷社公民館	11.6.12.12(日)
12	大地にかえそうかい 佐野伊勢崎有機農業研究会 代表 宮田 宏 TEL:0270-25-5185 堀池	16-56	ごみの減量実効作戦(各町村同時進行)	4ヶ町村で実施		11.6.7～8
			準備・啓発・意識づけ等説明会実施			11.6.9～10
			実行動・チェックシート記入			11.6.11～12
			チェックシートのまとめ集計			
13	群馬県環境アドバイザー連絡協議会勢多ブロック 代表 鈴木京彰 TEL:027-288-4297	17-57	献立を立てる前に、台所の節水	35	渡瀬公民館	11.6.7.7(木)
		17-58	子どもでも出来る協力、料理に学ぶ	45	渡瀬公民館	11.6.8.8(日)
		17-59	市の水事情、家庭で水について	90	渡瀬公民館	11.6.9.9(木)
		17-60	地球で環境浄化、川をきれいに	150	渡瀬公民館	11.6.11.28(日)
		18-61	ごみの分別処理再資源化学習	30	リサイクルプラザ	11.6.7.20(火)
14	水を大切に 父母(はは)の会 代表 相場澄子 TEL:0276-73-5095 相場	18-62	菅原ビオトープの自然観察	40	大田市菅原沼周辺	11.6.8.1(日)
		18-63	マイカーエコ運転の学習	30	富士重工整備工場	11.6.9.11(土)
		18-64	リサイクル施設見学会	30	中央化学・FBリサイクル部	11.6.10.19(火)
		19-65	利根川河川敷の自然 清掃活動Ⅱ	50	利根川河川敷	11.6.8.20(金)
		19-66	欧州環境先進国視察見学会報告会 パイオマス公共交通	50	下川瀬公民館	11.6.8.20(金)
15	自然とのふれあい、真実と生活文化Ⅳ 群馬県環境アドバイザー前橋市連絡協議会南部東部地区 代表 飯坂忠志 TEL:027-266-0826 西村	19-67	学校ビオトープ 今、子供達がはまっていること	50	朝倉小学校	11.6.9.4(土)
		19-68	自然観察会 フィールドワーク 木の葉やどんぐりと遊ぶ	50	鶴公園	11.6.11.7(日)
		19-69	地球に体にやさしい 雑古紙100%	50	しののめ会	11.6.11.19(金)
		19-70	欧州環境先進国視察見学会報告会 ごみ問題 ビオトープ	50	下川瀬公民館	11.7.2.18(金)
		20-71	雑古紙回収の学習会	50	南橋公民館	11.6.6.16(木)
16	古紙リサイクルについての学習と雑古紙回収の実施 南橋リサイクルの会 会長 新井榮一 TEL:027-233-9225 新井	20-72	雑古紙回収についての打ち合わせ	10	南橋公民館	11.6.6.25(金)
		20-73	雑古紙回収の呼びかけ	250	南橋公民館	11.6.11.3(木)
		20-74	雑古紙回収実施後の報告	50	南橋公民館	11.7.2.22(火)

平成16年度マイ・バッグ・キャンペーンの概要について

1 趣旨

家庭から排出されるごみを減量化するため、消費者団体、事業者団体、行政が協力して買い物袋を持参しレジ袋などを受け取らないで買い物をする運動を展開する。

2 経緯

東京都知事が会長となっている「ごみ減量化推進国民会議」第3回総会で決定した「包装・容器の減量化に関する指針」を受けて、平成7年度から全国で統一的に毎年10月のリサイクル推進月間を「マイ・バッグ・キャンペーン」期間として実施してきた。

群馬県では例年マイ・バッグを作成配布し、啓発を中心としていたが、平成12年から消費者及び事業者で実行委員会を組織し、応募カードによる特典方式に変更してキャンペーンを実施している。

なお、毎月1日を「マイ・バッグの日」とし、年間を通してマイ・バッグ運動を推進している。
(のぼり旗等を利用した広報を実施する。)

3 実施方法

(1) 実施期間

平成16年9月1日～11月30日

(2) 実施方法

ア 継続内容

(ア) キャンペーン参加店でレジ袋を受け取らないで買い物をすると応募カードに1回スタンプを押印する。

(イ) キャンペーン終了後、応募カードを抽選し賞品を交付する。

(ウ) 店舗独自の取組(プラス・マイ・バッグ)を募集。

(エ) 市町村独自の取組、モデル地域を募集。

(オ) キャンペーン応募券と受け取り辞退カードの一体化

イ 新規内容

(ア) スタンプの押印数は10回で抽選に参加できる。

(イ) 参加店舗へののぼり旗、ステッカーの配布

(ウ) 景品内容の一新

1等 県産材利用家具オーダー10万円分

2等 温泉宿泊券

3等 木のシステム手帳

4等 尾瀬フォトカレンダー(卓上タイプ)

5等 日帰り温泉入浴券等

6等 群馬環境絵はがき

みどり賞 特別賞(商品券1万円分)

(3) 広報の方法

新聞、テレビ、ラジオ等各種媒体を利用する

4 マイ・バッグ・キャンペーン啓発活動打ち合わせ及び「毎月1日はマイ・バッグの日」のぼり旗の配布依頼について

(1) 実施時期 8月中

(2) 訪問店舗 各地区のスーパーマーケット

マイ・バッグ・キャンペーンに参加申し込みした店舗

(3) 実施方法 環境政策課から本部あるいは各店舗に、各地区の環境アドバイザーや関係団体で店舗訪問を行う旨通知し、各店舗への対応を依頼する。

環境政策課でのぼり旗を必要数受け取ったのち、店舗を訪問し、啓発活動の打ち合わせを行い、あわせてのぼり旗の設置を依頼する。

1 地区商店街等でのぼり旗を設置いただけたときには県環境政策課 増田まで御連絡ください。

2 Aコープ、コープぐんま、フレッセイの3社には配布済み。

前橋市長と懇談

前橋市在住の環境アドバイザーは、平成16年6月12日(土)16:30から昭和庁舎にて、高木前橋市長と懇談の機会を持ちました。前橋市からは、市長をはじめ、生活環境部の幹部が出席、一方、アドバイザーも40名程が参加しました。

話の内容としては、次のことが大きな柱でした。

- 1 平成16年10月に前橋市は、『環境都市宣言』をする予定。
- 2 子供達への環境教育に力を入れたい。
- 3 啓発活動をしたり、環境により取り組みを具体的に進めて行きたい。

その後、アドバイザーと市長間で、何点かの質疑応答がありました。

(環境アドバイザー・前橋代表 城田博巳)

境町で「いきいき体験教室 やっば・お米だね」開催

地域環境学習推進事業「いきいき体験教室 やっば・お米だね」が6月19日、境町東公民館でスタートし、約60人が参加しました。この講座は環境アドバイザー・境が、小学生を対象として、親子で農作物づくりに取り組みながら、自然環境や食の安全性について幅広く体験的に学んでもらうことを目的とした、5回を1講座とする体験学習教室です。

3年目の今年は、田んぼを身近な自然環境と捉え、米作り(田植え・稲刈り・脱穀)を中心に土や水に触れ、田んぼに生息する生物の観察・スケッチをして、最終回には試食を行ないます。

初回は開講式を兼ねて、ぐんま昆虫の森建設室の山中幹夫主任に田んぼにすむ生物や昆虫の生態などについて、スライドやクイズを交えた分かりやすい講演をして頂きました。山中主任は子供たちの質問に答えた最後に、外来種の昆虫や他の生き物を外に放すと、そこにある生態系が崩れてしまうので、家で飼っていても絶対に森や川には放さないよう呼びかけました。

(環境アドバイザー・境代表 久保田亨)



ヨーロッパ環境視察について

(視察チーム責任者 鈴木克彬)

A グリーンニュース特集号

今回(5月27日～6月6日)のヨーロッパ3ヶ国環境問題視察研修報告は、別紙グリーンニュース特集号にまとめ、すでにお送りしましたので、ご一読頂けたと存じます。

B 上毛新聞に連載

私達の視察に同行した上毛新聞社石黒淳記者の『環境特集欧州レポ』が、上毛新聞に全段を使って、次のように大きく連載されています。是非、ご覧ください。

年月日	ページ	内容・ポイント
16:6:13(日)	12・13面	店のレジ袋は有料、デポジット制度が定着
6:15(火)	11面	減量へさまざまな工夫
6:16(水)	8・9面	風力発電で世界リード、木材原料に電気・熱供給
6:18(金)	7面	自転車通勤が3割強
6:19(土)	12面	中世の街並を保存

上毛新聞は、最寄りの図書館に保管されていると思います。ご確認ください。

尚、群馬県環境サポートセンターにも、一部保管されています。閲覧可能です。

C こぼれ話あれこれ

1 電柱のない市街地

フランクフルトでも、コペンハーゲンでも、電線及び電柱が、私達の目に触れることはありませんでした。電線は地下埋設だと思えます。また、看板等も見当たらず、景観を大切にしていることが分かりました。

しかし、落書きは、あちらこちらにあり、美観を損ねているのにはびっくりしました。

2 現地通貨について

3ヶ国は、EUに加盟しているにもかかわらず、通貨はすべて違っていました。

ドイツはユーロ、デンマークはクローネ、スウェーデンはクローナという次第です。

そのため、私達は、3種類の通貨の保管に苦労するとともに、物品の高い・安いの換算判断が難しく、当惑してしまいました。

さらにデンマークとスウェーデンの両国は、消費税が25%(内税)という高額のため物価が高く、手持ちの通貨がすぐ消えてしまうという実感を味わいました。

3 踏切で、自動車はノーストップ

3ヶ国とも、踏切で警報機が鳴っていない時、自動車は日本とはちがいで、“踏切はノーストップ”です。「列車が来ないのが分かっているのに、何故止まる必要があるのか、環境面・渋滞面からいってもノーストップの方が良いではないか」というのがその根拠です。いわれてみれば、確かに筋が通っていると感じました。

総合的な学習の時間、社会科、理科等の環境学習に！

エコムーブ号「動く環境教室」のおすすめ

動く環境教室とは・・・

県では、学校等で行われる環境学習を応援するため、移動環境学習車「エコムーブ号」による「動く環境教室」を実施しています。この事業では、県に登録した環境学習サポーターが、直接学校等に向き、エコムーブ号に搭載している展示品や実験器具などを使って、環境学習をサポートします。

実施しているプログラム例

- (1) 水のごみを調べよう
- (2) 地球が暖くなる仕組みを確かめてみよう
- (3) 自動車から出るガスのごみを調べよう
- (4) ごみについて調べてみよう



(下の写真は昨年の様子)



エコムーブ号

屋根に「太陽光発電装置」を取り付けた「天然ガス」を燃料として走るトラック（2トン車）です。

児童・生徒をはじめ多くの県民の皆さんが、見たり、さわったり、体験を通じながら環境問題を楽しく学習するもので、群馬県が(財)日本宝くじ協会から助成を受けて導入しました。

主な搭載品、活用方法は・・・

- 電動仕掛けその他の展示品
- 地球温暖化等の環境実験機器
- 大気や水質、騒音等の調査測定機器
- その他省エネ体験、自然観察、視聴覚機器

これらを会場に合わせて自由にレイアウトすることで、体育館や会議室、校庭や広場などが、環境科学館や環境実験室に早変わりします。



ご利用方法、お問い合わせは・・・

予約が必要です。6ヶ月前から受け付けます。環境サポートセンターまでお問い合わせください。

貸出料金：小中学校で実施する場合は無料です。

環境教室の実施に必要な物品はセンターで用意します。(実施するプログラムによっては、地域の池の水や川の水などを利用者準備をお願いするものもあります。)

申込み、問い合わせ先

群馬県環境政策課（環境サポートセンター）

電話 027-226-2818（直通）

(ホームページ www.pref.gunma.jp/d/01/ecomove/annnai1.htm.)

環境サポートセンターからのお知らせ



環境サポートセンター

県内の地域や学校における環境学習や環境活動を総合的に支援

環境情報の交流拠点としての役割

①環境学習・環境活動の総合窓口として

事前に連絡いただくと、担当課に回答をお願いすることもできます。

相談等の受付・対応

例えば

リサイクル・ゴミ問題を考える
川の汚れを調べる
排出ガスのNOx（チッソ酸化物）を調べる
地球温暖化について知りたい

小・中・高校生の受け入れ

例えば

ぐんまの環境について調べる
酸性雨はなぜ降るのか？
ぐんまの河川の汚濁の状況
群馬県の環境への取組み

こんなことができます！

②環境学習・環境活動を支援するために

動く環境教室

エコーブ号を使って、身近な環境問題を学習できます

資料の閲覧・貸し出し

こども向けが93冊、一般向けが53冊、専門的なものが148冊あります。ビデオは170本備えています。

5点まで2週間貸し出し

インターネットの利用

来訪者用のパソコンが1台あります。情報収集や調べ学習に役立ててください。

情報の発信

県内の環境学習・環境活動の情報を収集し、ホームページや新聞等により発信していきます。

場所：群馬県庁 16階 南側フロア 環境政策課内
前橋市大手町1-1-1 群馬県環境政策課内
TEL 027-226-2818 FAX 027-243-7702
利用時間 月から金 8時半から5時まで（土日・祝日は休み）

環境アドバイザーの皆様のご利用をお待ちしています。

「環境アドバイザーの腕章」ができました！

活動するときに、アドバイザーであることが一般の方にわかる方が良いというご意見を受け、このたび腕章を作成しました。アドバイザーの方が活動するときにご活用ください。腕章は、役員の方に5枚ずつ配布しました。使う場合は役員の方に連絡してください。5枚以上使う場合は環境サポートセンターに連絡をしてください。